



平野 英治

メットライフ生命保険  
取締役 副会長

## 偶然の出会い

2013年6月にブラジルで行われたFIFAコンフェデレーションズカップ(翌14年ワールドカップのプレ大会)を観戦した折、とあるレストランで、たまたま出会ったブラジルサッカー界の英雄ジーコ氏とのツーショットが、この写真だ。

大昔のサッカー少年として、ジーコ氏にまつわるエピソードはよく知っていたが、面識などあろうはずもない。レストランでの出会いは、全くの偶然であったが、当方のずうずうしいリクエストにふたつ返事で応じてくれたその人柄に、いたく感激したことは言うまでもない。

話はここに留まらない。ジーコ氏は、食事の合間にいくつかのテーブルを回りながら、レストラン客と懇談し始めたのだ。こんな光景に接したことがなかった私は、驚くと同時に、プロスポーツはファンあつてのビジネスであるという姿勢をごく自然に貫くその姿に、真のプロフェッショナリズムを教

えられた思いであった。

写真は、現在の勤務先であるメットライフ生命のオフィスに飾っている。オフィスを訪れた友人・知人は、この写真を見て、ほぼ例外なく羨望と驚きが混じった表情を浮かべる。もちろんそれが狙いだ。

ここで、そもそもなぜ私がある時期、ブラジルに行くことができたのかについて少々。当時私は、トヨタグループの金融持ち株会社の副社長として、グローバル金融事業を統括する立場にあった。ブラジルの金融子会社に出張した機会に、現地視察の名目で、首都ブラジリアで行われた開幕戦の日本対ブラジルの試合を観戦した次第。試合は0対3で日本が完敗。予想されたこととはいえ、がっかりもし、ブラジル人に「ナイスチーム」と慰められて、悔しい思いもしたが、ジーコ氏に出会う幸運に恵まれたことは、生涯の思い出となった。



ジーコ氏と私